



はやかわ たかみつ
早川 貴光 議員
(未来の佐野を明るくする会)



地域公共交通計画について

Q 助成制度のデジタル化・高度化に向けた実証運行は、現在高齢者の生活路線バス、一般タクシーの運賃助成制度の適用を受ける紙の利用者証等の提示に代わり、マイナンバーカードを活用して資格確認をするものとしている。本格運行の乗車手順についてMaas等を入れれば身分確認と決済まで一度にできるようになるが、身分証の確認と決済を別で運用する理由について伺いたい。

A 都市建設部長

令和5年度に1枚のカードで資格確認及び運賃の支払いが可能となるマイナンバーカードと、交通系ICカードを連携した取り組みについて検討を行いました。導入後に発生するランニングコストが高額であったことから、取り組みの検討を見送ったところでです。

その他の質問

☆ガバメントクラウドについて



たきた ようこ
滝田 洋子 議員
(日本共産党佐野支部)



特別支援学校に通学している保護者と児童・生徒の現状について

Q ヘルプマークは、外見では障がいや病気が分かりにくい方が周囲の配慮や支援を必要としていることを知らせ、緊急時に適切な対応が受けやすくなり、公共交通機関や施設での配慮を促す。

A このヘルプカードは、持ち物のバッグなどに付けるが、子供はこのカードが気になり、バッグに付けても外してしまつたため、親は困っている。例えば、父親が娘のトイレ介助をするときに困つてしまつたため、外したり、気にならないようにシールタイプがあればと考えるがいかがか。

A 市長

本市でもストラップ型のヘルプマークを窓口で希望者に配布しており、今後も利用する方の状況に応じて使い分けていただけるとようなシール型も作成し、発行していきたいと考えています。

その他の質問

- ☆学校給食について
- ☆重度障がい者入所施設について
- ☆誰でも遊べる屋内の遊び場について
- ☆公共施設のトイレに生理用品設置について



ながはま なるひと
長浜 成仁 議員
(佐野市の明日をこくする会)



補助金等の見直しについて

Q 今後の人口減少、人口減に伴う税収減を見据え、限られた財源を有効活用する補助金等の抜本的な見直しは避けて通ることができないと考えるが、本市の見解を伺いたい。

A 総合政策部長

議員からご提案ありましたとおり、社会情勢の変化等もありますので、現行の佐野市補助金等交付基準について、補助金等がさらに効果的かつ効率的な運用、執行になるように見直しを図っていきたくと考えています。

その他の質問

- ☆スポーツでまちを盛り上げる取り組みについて
- ☆今後の指定管理者制度の在り方について
- ☆「国際防災拠点さの」の現在地について
- ☆戦後80年の迎え方について

